

▽さんかくベースボールってなに？

こうえんでも、おとなのひとにおこられずにあそべる、あんぜんでたのしい、やきゅうににたあそびです。

「こうげきがわ」と「まもりがわ」にわかれて、どちらがおおく「とくてん」をいれられたかをきそいます。

やきゅうをやったことのあるこでも、やったことのないこでもたのしくあそべます。

▽ばしよをきめよう

①さいしよに「ホームベース」のばしよをきめます。

*まめちしき①

「ホームベース」(ホームともいうよ)は、「いちばんだいじなおしろ」みたいなところだよ。

おうちをさかさまにしたような、ごかけいのかたちをしています。

いっしゅうして、この「ホームベース」にかえてきたら、「てん」がはいるよ。

②「ホームベース」をまんなかに、「みぎがわ」と「ひだりがわ」にせんをひきます。

そのせんのりょうほうの、13メートルくらいのところにしかくのかたちをした「ベース」をおきます。

「ホームベース」を中心にして、「みぎがわ」のせんのうえにおいた「ベース」を「1るいベース」(「1るい」または「ファーストベース」ともいうよ)といいます。

「ひだりがわ」のせんのうえにおいた「ベース」を「2るいベース」(「2るい」または「セカンドベース」ともいうよ)といいます。

*まめちしき②

「ベース」は「るい」ともいうよ。「ホームベース」のつぎにだいじな「ちいさいおしろ」みたいなところだよ。

いっぺんに「ホームベース」にかえてこれなくても、この「ベース」までぶじに行くことができれば、「セーフ」だよ。

「ホームベース」と「1るいベース」「2るいベース」をせんでつなぐとさんかくになるよね。そのばしよをつかったやきゅうあそびだから、「さんかくベースボール」というんだね。

▽ふたつの「チーム」にわかれよう

①チームはふたつにわかれて、ボールをうつ「こうげきがわ」と、「こうげきがわ」がとくてんをいれるのをふせぐ「まもりがわ」を、こうたいにやります。

②それぞれ7にんくらいがちょうどいいけど、にんずうはみんなではなしあって、なんにんでやってもいいです。

- ③ふたつにわかれたら「チームのなまえ」をきめます。
- ④「チーム」のなかでうつじゅんばんをきめます。
- ⑤じゅんばんのばんごうにあわせてぜっけんをつけます。
- ⑥じゃんけんをして、どちらのチームがさきにやるかきめます。

* まめちしき③

さきにこうげきするチームを「せんこう」、あとからこうげきするチームを「こうこう」というよ。

▽ いちにつく

「こうげきがわ」

「こうげきがわ」は「いちばんのひと」が「バッターボックス」にたちます。

ほかのひとたちは、さんかくのばしょのなかにはいらないように、きまったばしょでおうえんします。

* まめちしき④

「バッターボックス」は「うつひと」(「バッター」といいます)だけがはいれるばしょだよ。「バッター」は、「ホームベース」の「ひだりがわ」か「みぎがわ」の、ボールをうちやすい「バッターボックス」にはいろう。

うつときは「バッターボックス」からでてはだめだよ。

みんなにじゅんばんに「うつじゅんばん」(「だじゅん」といいます)がまわってくるから、

じぶんのじゅんばんがくるまでは、おおきなこえでバッターをおうえんしよう。

「まもりがわ」

「まもりがわ」は、「こうげき」がわの「バッター」がうったボールをうしろにそらさないように、ちらばります。(「ポジション」につくといいます)

ぼーをとるのがじょうずなひとが、「1るい」と、「1るいと2るいのあいだ(「ショート」というよ)」をまもってください。

* まめちしき⑤

やきゅうでは「まもりがわ」で、なげるひと(「ピッチャー」といいます)をきめますが、さんかくベースボールでは「こうげきがわ」のなかで、ボールをなげるのがじょうずなひとが、じゅんばんに、みかたのうちやすいところにボールをなげるよ。

じょうずになったら、やきゅうみたいにまもりがわがピッチャーをやってね。

▽ ボールをうってみよう

「バッター」は「ピッチャー」がなげたボールを、「てのひら」や「こぶし」をつかって、さんかくのばしょのなかにうちかえしましょう。

「ピッチャー」がひとりのバッターに、1かいになげるボールは「3きゅう」までです(1かいなげることを「いっきゅう」といいます。3かいは「さんきゅう」です)

▽「アウト」「セーフ」と「ランナー」

- ①「バッター」が3きゅうのうちに、さんかくのばしよのなかにうちかえせないときは、「アウト」です。
- ②「バッター」はうったら、「ホームベース」の「みぎて」のほうにある、「いちるい」にむかってはしります。
- ③そして「まもりがわ」のひとは、ボールをとったらすばやくベースのところにいるひとにボールをなげてください。
- ④ベースについているひとが、バッターがくるよりはやくボールをとると、バッターは「アウト」となり、とれなかったらバッターは「セーフ」になります。
- ⑤バッターはベースのうえにつき、そのままはしてホームベースをめざすひと(「ランナー」といいます)になります。
- ⑥「ランナー」は「バッター」がボールをうつまで「ベース」をはなれてはいけません。
- ⑦「ランナー」はあぶないので、「ベース」にすべりこんではいけません。

▽アウトのとりかたいろいろ

- ①「まもりがわ」のひとでボールをもっているひとが、「ランナー」にさわったら「アウト」です。
- ②ボールをなげてはしている「ランナー」にあてても「アウト」になります。
- ③「バッター」がうったボールを、じめんにつかないうちに、「まもりがわ」のひとのからだにふれたら「アウト」になります。もしも、そのときに「ランナー」になっているひとがいたら、いそいでもとのベースにもどらないといけません。

* まめちしき⑥

ランナーにあててアウトにするときに「くびよりうえ」にぜったいにあててはいけません。

▽とくてんとちえんじ

「ランナー」はつぎの「バッター」がうったら、つぎのベース、ホームベースをめざしてはしります。ホームベースまでかえてきたら、1てんです。
「こうげきがわ」は3つ「アウト」になったら、「まもりがわ」とこうたいします。(「チェンジ」といいます)これをきまったかいすうくりかえし、しあいがおわったときにとくてんがおおいチームが勝ちです。

まめちしき⑦

さんかくベースボールでは、ひとつのこうげき(「1かい」といいます)で、とくてんとなるのは5てんまでだよ。